

NYマーケットレポート(2013年2月6日)

昨夜の外国為替市場は、欧州での政局や金融機関の混乱でソブリン債危機が再燃するとの見方や、ギリシャの財務相がユーロ高に懸念を示したことが材料となり、ユーロは欧州市場から主要通貨に対して軟調な動きとなりました。また、対円では、アジア市場で2010年4月5日以来の高値を更新したものの、ECB理事会を控えて利益確定の動きが続き、高値から大きく下落する動きとなりました。そして、ドル円やその他のクロス円も欧州市場から軟調な展開が続いており、特に主要な米国の経済指標の発表がなかったこともあり、株価など他の市場の動きに左右される動きとなった。

2013/2/6 (水)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	93.82	94.06	93.46
EUR/JPY	127.06	127.70	126.63
GBP/JPY	146.80	147.26	146.36
AUD/JPY	96.84	97.32	96.79
EUR/USD	1.3545	1.3597	1.3557

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	93.87	93.55
EUR/JPY	127.08	126.34
GBP/JPY	146.99	146.99
AUD/JPY	96.85	96.45
EUR/USD	1.3550	1.3505

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	93.52	93.70	93.28
EUR/JPY	126.41	126.83	125.94
GBP/JPY	146.48	146.73	145.96
AUD/JPY	96.53	96.65	96.12
NZD/JPY	78.82	78.95	78.44
EUR/USD	1.3518	1.3544	1.3495
AUD/USD	1.0321	1.0331	1.0296

米主要株	終値	前日比
米ダウ平均	13986.52	+7.22
S&P500	1512.12	+0.83
NASDAQ	3168.48	-3.10
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	12761.59	+15.94
🇧🇷 ボルサ指数	45570.71	-117.41
🇧🇷 ボベスパ指数	58951.07	-493.90

2/7 経済指標スケジュール

08:50	【日】12月機械受注
09:30	【豪】1月失業率・1月雇用者数
14:00	【日】12月景気一致CI指数・先行CI指数
16:45	【仏】12月貿易収支
18:30	【南ア】1月SACCI景況感指数
18:30	【英】12月製造業生産高・鉱工業生産
18:30	【英】12月商品貿易収支
20:00	【独】12月鉱工業生産
20:00	【南ア】12月製造業生産
21:00	【英】政策金利発表
21:45	【欧】政策金利発表
22:30	【米】新規失業保険申請件数・失業保険継続受給者数
22:30	【米】4Q非農業部門労働生産性
22:30	【カナダ】12月住宅建設許可

欧州主要株	終値	前日比
英FT100	6295.34	+12.58
仏CAC40	3642.90	-51.80
独DAX	7581.18	-83.48
ST欧州600	284.52	-1.04

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1678.80	+5.30
NY 原油	96.62	-0.02

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.25%	0.26%
3年債	0.38%	0.40%
5年債	0.84%	0.87%
7年債	1.34%	1.39%
10年債	1.96%	2.00%
30年債	3.17%	3.21%

(出所:ブルームバーグ)

NY 市場レポート

欧州市場

21:00

◀ 経済指標の結果 ▶

MBA 住宅ローン申請指数(前週比) 3.4%(前回 -8.1%)



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ

◀ MBA 住宅ローン申請指数 ▶

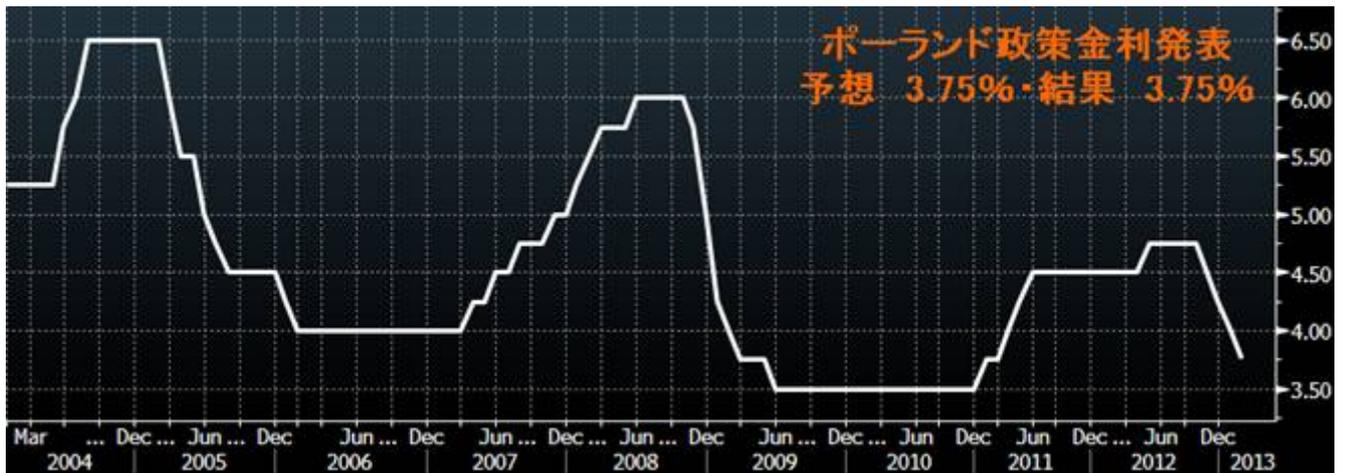
	2/1	1/25	1/18	前年
申請指数	3.4	-8.1	7.0	4.9
購入	2.2	-1.8	2.5	18.6
借換	3.5	-10.2	7.7	1.5
固定金利	3.2	-8.1	6.8	7.4
変動金利 (ARM)	6.8	-8.0	12.1	-34.7
ローン契約平均金利				
固定金利 30 年	3.73%	3.67%	3.62%	
固定金利 15 年	3.00%	2.95%	2.87%	

◀ 経済指標のポイント ▶

MBA(全米抵当貸付銀行協会)の住宅ローン申請指数は、前週比+3.4%となり、前週の-8.1%からプラスに転じた。構成指数の借り換え指数は+3.5%、購入指数は+2.2%と共に増加した。30年固定金利型の住宅ローン金利は3.73%(前週3.67%)と、昨年9月第1週以来の高水準に上昇した。また、15年固定金利は3.00%(前週2.95%)。申請件数全体に占める借り換えの割合は78.3%(前週79.1%)。

◀ 経済指標の結果 ▶

ポーランド政策金利発表 3.75%(予想 3.75%・前回 4.00%)



(出所:ブルームバーグ)

21:10

《米企業決算》

米タイム・ワーナー

10-12月期調整後の1株利益 1.17ドル(予想 1.10ドル)

22:00

ドル/円 93.61 ユーロ/円 126.61 ユーロ/ドル 1.3527

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6303.38	+20.62	ダウ INDEX FUTURE	13902	-8
仏 CAC40	3666.92	-27.78	S&P500 FUTURE	1503.60	-2.30
独 DAX	7616.88	-47.78	NASDAQ FUTURE	2741.75	-7.50

(出所:ブルームバーグ)

22:10

ドイツ政府のスポークスマン～長期トレンドを見れば、ユーロは現時点では過大評価されていない。ユーロ高は悪いことではない。

23:00

《 経済指標の結果 》

1月メキシコ消費者信頼感指数 100.0(予想 99.5・前回 99.0)



(出所:ブルームバーグ)

23:10

米財務省～来週実施の四半期定例入札は 720 億ドルを計画。

23:34

米主要株価

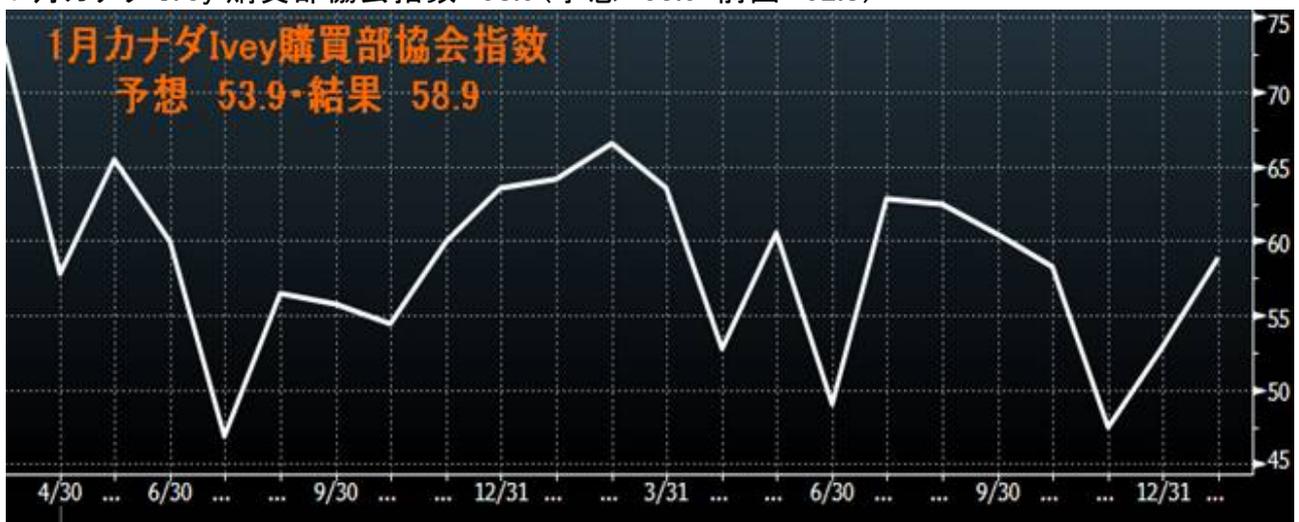
米主要株	株価	前日比
ダウ平均	13918.02	-61.28
ナスダック	3160.32	-11.27

(出所:ブルームバーグ)

0:00

《 経済指標の結果 》

1 月カナダ Ivey 購買部協会指数 58.9(予想 53.9・前回 52.8)



(出所:ブルームバーグ)

0:30

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、主要な米経済指標の発表がない中、ここ最近の株価が上昇基調を続けていることから利益を確定する売りが先行した。また、欧州の主要株式市場が軟調な動きとなったことも嫌気された。ただ、米景気が回復に向かうとの期待は強く、下げ幅は限定的となった。

0:33

《EIA 米週間在庫統計》

原油在庫・・・262 万バレル増加
 ガソリン在庫・・・174 万バレル増加
 留出油在庫・・・104 万バレル増加

《ここまでの欧州のポイント》

①アイスランド中銀は、政策金利である 7 日物担保付貸出金利を 6.00%に維持したと発表した。据え置き 2 会合連続で景気回復の支援が目的

②ポーランド中銀は政策金利である 7 日物金利を 0.25%引き下げ 3.75%とし、政策金利を 4 カ月連続で引き下げた。欧州債務危機を受けた消費支出の落ち込みによる急激な成長減速に歯止めをかけたいとの思惑。ポーランドの 2012 年の GDP は前年比+2.0%で、成長率は 2011 年の半分以下だった。GDP の 62%に相当する個人消費の昨年の GDP への寄与は 0.5%と、比較可能なデータが導入された約 20 年前以来で最小となった。

③イタリアのベルルスコーニ前首相は、25 日の議会選挙を控えて支持率でリードする民主党のベルサニ党首との差を 3.7 ポイントに縮めた。差は選挙戦の開始以来で初めて誤差率の 4 ポイントを下回った。世論調査での両候補の差は、前日から 0.3 ポイント縮小した。1 月 2 日にはベルサニ氏が 14 ポイントリードしていた。

ベルルスコーニ氏は、減税や不人気な住宅購入税の撤廃を公約して支持を高めてきた。モンティ首相はベルルスコーニ氏が票を買おうとしていると批判した。調査によるとベルルスコーニ氏の自由国民と北部同盟から成る中道右派連合の支持率は 0.1 ポイント上昇し 29.4%。ベルサニ氏の中道左派連合は 0.2 ポイント低下し 33.1%だった。

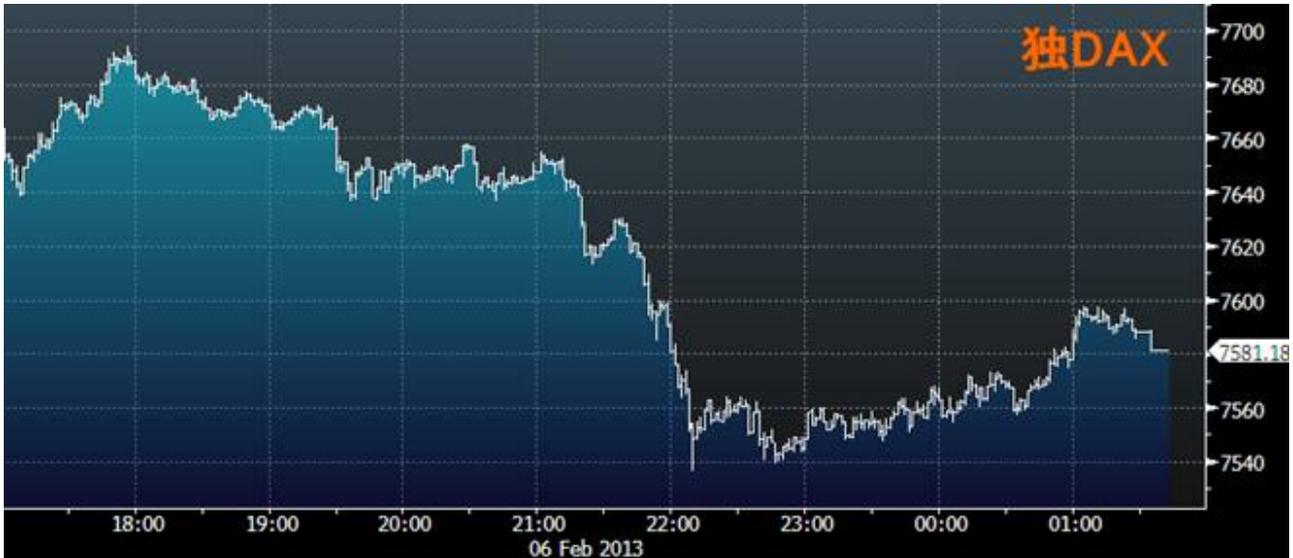
④英金融サービス機構や米司法省など英米当局は、短期金利の国際的指標である LIBOR (ロンドン銀行間取引金利)を不正に操作したとして、英大手銀行の RBS に計約 6 億 1000 万ドル (約 570 億円)の罰金を科したと発表した。この問題で処分を受けるのは 3 行目。英米当局はほかにも複数の大手銀行が不正に加わったとみて調査を進めており、金融不祥事はさらに広がる見通し。金融サービス機構などによると、操作されていたのはスイス・フランや日本円の銀行間金利で、不正が行われた拠点には英米、シンガポールのほか、日本も含まれる。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6295.34	+12.58
仏 CAC40	3642.90	-51.80
独 DAX	7581.18	-83.48
ストック欧州 600 指数	284.52	-1.04
ユーロファースト 300 指数	1152.12	-2.35
スペイン IBEX35 指数	8056.20	-37.40
イタリア FTSE MIB 指数	16602.85	-109.41
南ア アフリカ全株指数	40559.67	-103.67

(出所:ブルームバーグ)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。英 FT100 は、企業決算を好感した買いが優勢となったが、独 DAX はスペインやイタリア政局の先行き不透明感などから、ユーロ圏の財政再建に対して警戒感が広がり、1%以上の下げとなった。



(出所:ブルームバーグ)

2:00

米主要株価・中盤

ダウ 13975.92(-3.38)、 S&P500 1510.34(-0.95)、 ナスダック 3172.96(+1.38)

《 NY 債券市場 ・午前》

午前の債券市場は、スペインやイタリアの政局不安を背景に欧州の財政再建の先行きに対する懸念が台頭、安全資産とされる米国債を逃避的に買う動きが先行した。また、欧米株が軟調に推移したことも支援材料となった。

午前の利回りは、30年債が3.21%(前日3.21%)、10年債が1.99%(2.00%)、7年債が1.36%(1.39%)、5年債が0.85%(0.87%)、3年債が0.38%(0.39%)、2年債が0.25%(0.26%)。

4:20

NY金は、中心限月が前日比5.30ドル高の1オンス=1678.80ドルで取引を終了した。

5:00

《 要人発言 》

ギリシャ財務相

- ・「ユーロ高を懸念」
- ・「強いユーロは通貨への信頼示す」
- ・「強いユーロはわが国の輸出を妨げていない」

5:20

《 要人発言 》

仏財務相

- ・「世界は通貨戦争を回避する必要」
- ・「G20 とユーログループは為替レートで協調必要」
- ・「金融政策の差が強いユーロの一因」

5:30

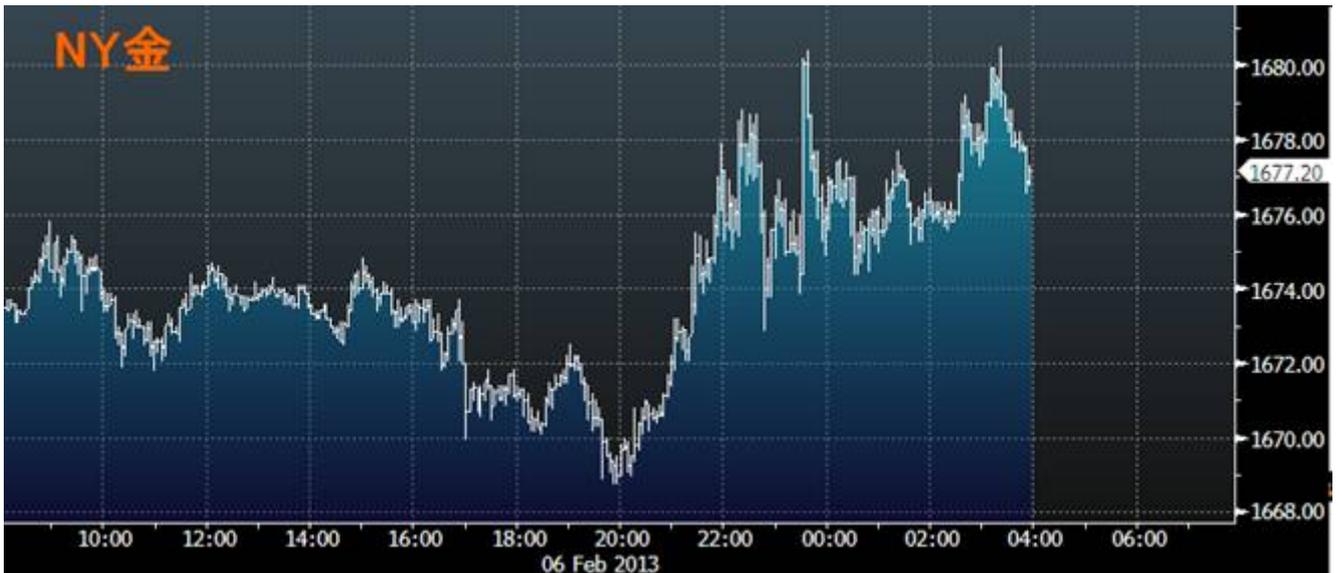
NY 原油は、中心限月が前日比 0.02ドル安の 1 バレル=96.62ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1678.80	+5.30
NY 原油	96.62	-0.02

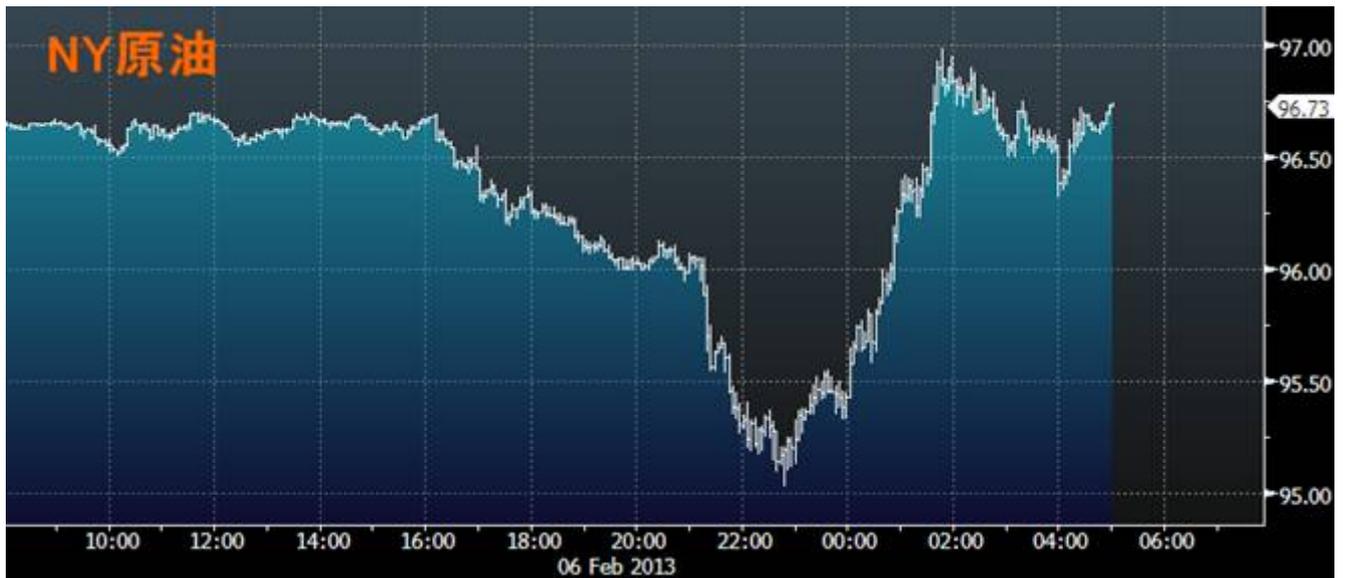
(出所:ブルームバーグ)

《 NY 金市場 》

NY金は、主要な米経済指標の発表がなく手掛かり材料に乏しい中、米国株の下落につれて投資家にリスク回避志向が広がり、比較的安全な資産とされる金に資金を振り向ける動きが優勢となった。



(出所:ブルームバーグ)



《 NY 原油市場 》

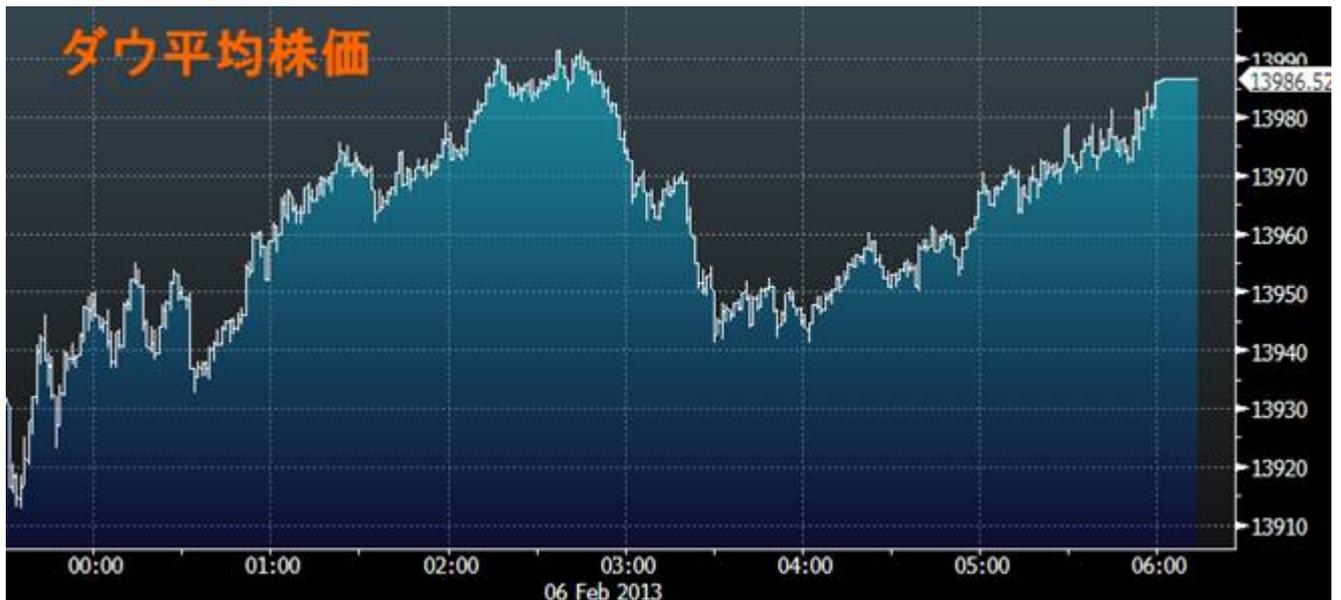
NY原油は、米国株の下落で投資家のリスク志向が後退し軟調な動きとなった。しかし、米週間在庫統計で原油在庫が市場予想を下回ったことから買い戻しも入り下げ幅を縮小した。

米主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	13986.52	+7.22	13991.61	13913.18
S&P500 種	1512.12	+0.83	1512.53	1504.71
ナスダック	3168.48	-3.10	3274.81	3157.34

(出所:ブルームバーグ)

《米株式市場》

米株式市場は、主要な米経済指標の発表がなく取引材料に乏しい中、最近の株価が上昇を受けて利益を確定する売りが先行した。また、欧州の主要株式市場が軟調な動きとなったことも嫌気された。ただ、米景気が回復に向かうとの期待もあり、下げ幅は限定的となった。ダウ平均株価は、軟調な動きとなり、序盤に前日比 66ドル安まで下げる動きとなった。しかし、その後は値を戻す動きとなり、小幅続伸となった。



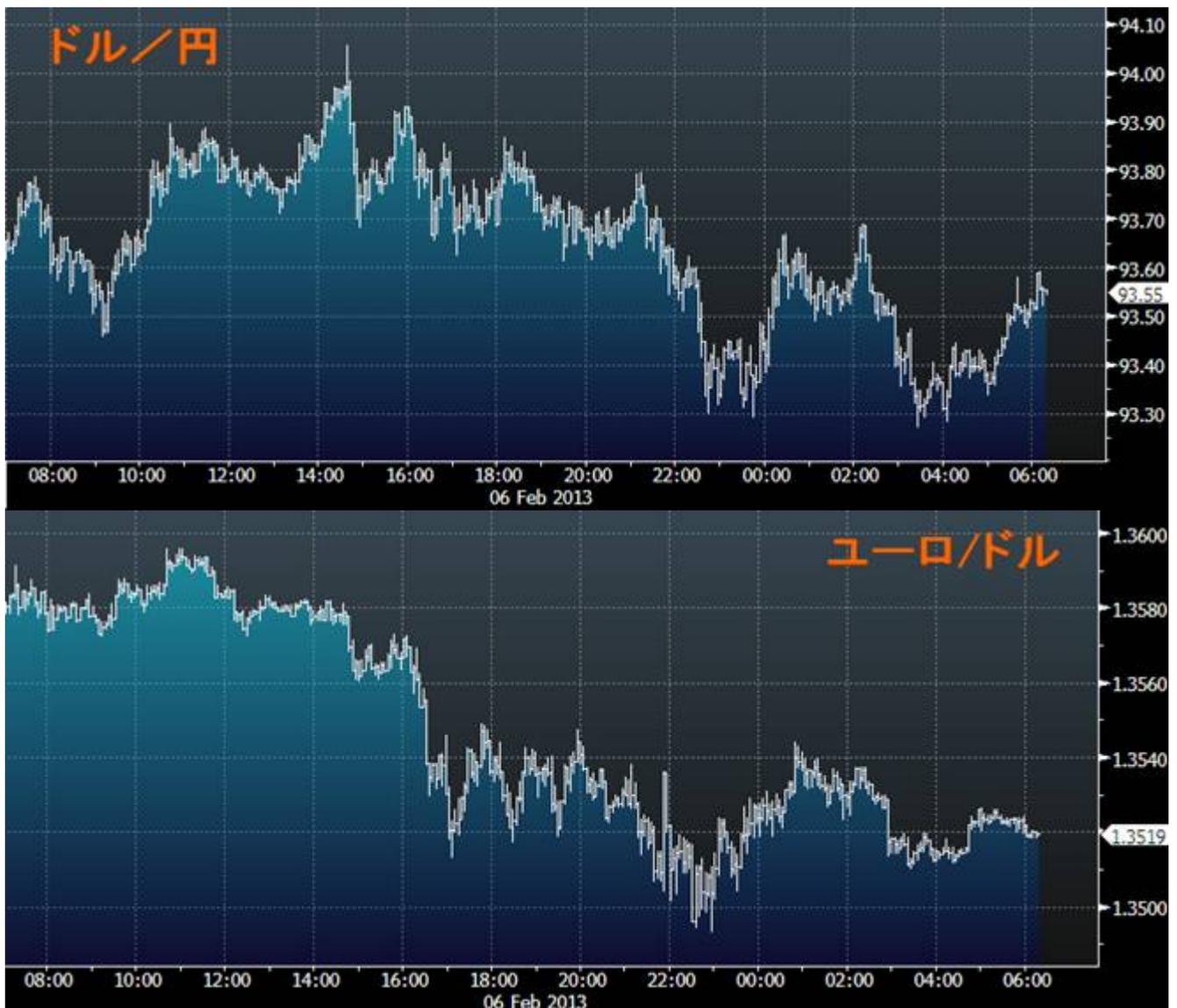
(出所:ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	93.52	93.70	93.28
EUR/JPY	126.41	126.83	125.94
GBP/JPY	146.48	146.73	145.96
AUD/JPY	96.53	96.65	96.12
NZD/JPY	78.82	78.95	78.44
EUR/USD	1.3518	1.3544	1.3495
AUD/USD	1.0321	1.0331	1.0296

(出所:ブルームバーグ)

《外国為替市場》

外国為替市場は、主要な米経済指標の発表もなく材料に乏しい中、ドル/円やユーロ/円が高値を更新する動きとなったが、その後利益確定の動きが続いており、NY 市場もこの流れを受けて、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。その後、円買いが一巡し、株価が値を戻す動きとなったことから、ドル円・クロス円も上昇となった。しかし、午後には再び円買いが優勢となり、円が大半の主要通貨に対して上昇した。



(出所:ブルームバーグ)

提供: SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。